



## 平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月11日

上場会社名 東京汽船株式会社  
コード番号 9193 URL <http://www.tokyokisen.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 齊藤 宏之  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 佐藤 晃司

TEL 045-671-7713

四半期報告書提出予定日 平成25年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	6,373	1.4	400	26.3	612	26.4	435	27.8
25年3月期第2四半期	6,288	1.0	317	20.1	484	9.5	340	26.7

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 598百万円 (87.7%) 25年3月期第2四半期 318百万円 (7.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	43.71	—
25年3月期第2四半期	34.21	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	23,185	17,688	73.0
25年3月期	22,960	17,240	71.8

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 16,920百万円 25年3月期 16,491百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	—	—	15.00	15.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,544	△1.6	501	△17.2	794	△12.6	567	△7.6	57.04

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期2Q	10,010,000 株	25年3月期	10,010,000 株
26年3月期2Q	55,808 株	25年3月期	55,483 株
26年3月期2Q	9,954,354 株	25年3月期2Q	9,956,065 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(平成25年4月1日～平成25年9月30日)におけるわが国経済は、政府による経済対策や日銀による金融緩和により円安・株高が進行し、企業業績は改善傾向を示し、景気は回復基調となっております。

米国では政府債務問題があるものの緩やかな成長を維持しており、欧州も景気に下げ止まりが見られております。また、中国やインドなどアジア諸国でも緩やかな成長を持続しております。

このような状況下、当社グループの業績は、曳船事業では売上高は前年同期に比べほぼ横ばいとなりました。旅客船事業及び売店・食堂事業は、景気回復やイベント企画等が好評で増収となり、売上高はグループ全体で6,373百万円(前年同期比1.4%増)となりました。

利益面では、営業利益は400百万円(前年同期比26.3%増)、経常利益は612百万円(前年同期比26.4%増)、四半期純利益は435百万円(前年同期比27.8%増)となりました。

セグメント別の業績を示すと、次のとおりです。

#### 曳船事業

曳船事業は、横浜川崎地区はコンテナ船、自動車専用船の入出港数が減少したもののプロダクトタンカーが増加しほぼ横ばいとなりました。横須賀地区は、湾口水先艇の作業料金値下げによる影響がありましたが、エスコート作業が高水準を維持したことや海難救助作業等が発生したことにより増収となりました。

一方、千葉地区は石油精製各社による設備定期点検があったことでタンカーの入港数が減少し、東京地区では6月以降コンテナ船の入出港数が減り、両地区とも減収となりました。

この結果、曳船事業セグメントの売上高は前年同期とほぼ同じ4,530百万円となり、燃料費は原油価格の値上りで増加しましたが、人件費の減少により営業利益は306百万円(前年同期比7.9%増)となりました。

#### 旅客船事業

旅客船事業は、横浜港における観光船部門では、みなとみらい線と鉄道4社との相互乗入れにより乗船客が増えたことや顧客ニーズの取込が奏功し増収となりました。

久里浜・金谷間を結ぶカーフェリー部門では、4月は強風による欠航が響きましたが、5月のゴールデンウィーク以降は天候に恵まれたことや、各種イベントが好調で増収となりました。

この結果、旅客船事業セグメントの売上高は1,428百万円(前年同期比5.5%増)となり、営業利益は前年同期に比べ56百万円増加し97百万円となりました。

#### 売店・食堂事業

売店・食堂事業は、旗艦店である金谷センターでの団体客利用が低迷しておりますが、カーフェリー船上での各種イベントや房総施設への商品売上が好調で増収となりました。

この結果、売店・食堂事業セグメントの売上高は414百万円(前年同期比3.2%増)の増収となり回復傾向は見られたものの固定費を賄いきれず3百万円の営業損失(前年同期は8百万円の営業損失)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末に比べ、225百万円増加し23,185百万円となりました。これは主に船舶が650百万円、建設仮勘定が239百万円増加し、設備投資により現金及び預金が557百万円減少したことによるものです。

負債は、前連結会計年度末に比べ、222百万円減少し5,497百万円となりました。これは、主に支払手形及び買掛金が97百万円、未払法人税等が136百万円減少したことによるものです。

純資産は、前連結会計年度末に比べ、447百万円増加し17,688百万円となりました。これは主に四半期純利益が435百万円計上され、剰余金の配当を149百万円実施したことによるものです。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末より1.2%増加し73.0%となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、現在までのところ概ね当初予想の範囲内で推移しており、通期の連結業績につきましては、平成25年5月15日に公表いたしました発表数値から修正しておりません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

## (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

## (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

## (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	8,226,879	7,669,640
受取手形及び売掛金	2,395,945	2,185,754
商品	23,240	21,127
貯蔵品	102,024	103,633
繰延税金資産	109,121	98,975
その他	273,296	274,966
貸倒引当金	△3,524	△3,420
流動資産合計	11,126,982	10,350,677
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	381,081	367,941
船舶(純額)	4,112,133	4,763,121
土地	1,435,628	1,435,628
その他(純額)	302,441	538,209
有形固定資産合計	6,231,284	7,104,901
無形固定資産		
	65,703	65,584
投資その他の資産		
投資有価証券	1,719,857	1,785,152
関係会社株式	1,986,330	2,086,386
繰延税金資産	191,167	174,229
その他	1,717,451	1,696,507
貸倒引当金	△78,177	△77,693
投資その他の資産合計	5,536,629	5,664,581
固定資産合計	11,833,617	12,835,067
資産合計	22,960,600	23,185,744

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,050,104	953,004
短期借入金	1,643,670	1,620,337
未払法人税等	290,078	153,084
役員賞与引当金	35,000	17,500
賞与引当金	217,532	216,168
その他	201,455	295,964
流動負債合計	3,437,840	3,256,059
固定負債		
長期借入金	67,199	62,031
退職給付引当金	1,195,581	1,149,968
役員退職慰労引当金	389,511	381,690
特別修繕引当金	364,842	391,209
繰延税金負債	161,835	162,125
資産除去債務	2,895	2,916
負ののれん	67,330	61,250
その他	32,606	29,861
固定負債合計	2,281,802	2,241,054
負債合計	5,719,643	5,497,113
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	500,500	500,500
資本剰余金	75,357	75,357
利益剰余金	15,918,324	16,204,105
自己株式	△40,294	△40,463
株主資本合計	16,453,887	16,739,498
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	185,151	229,044
為替換算調整勘定	△147,084	△48,054
その他の包括利益累計額合計	38,066	180,989
少数株主持分	749,003	768,142
純資産合計	17,240,957	17,688,631
負債純資産合計	22,960,600	23,185,744

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
四半期連結損益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	6,288,683	6,373,626
売上原価	4,923,835	4,943,007
売上総利益	1,364,848	1,430,618
販売費及び一般管理費		
販売費	150,718	146,017
一般管理費	896,870	883,844
販売費及び一般管理費合計	1,047,589	1,029,862
営業利益	317,258	400,756
営業外収益		
受取利息	5,261	4,103
受取配当金	21,492	31,423
負ののれん償却額	6,877	6,079
持分法による投資利益	119,365	154,894
その他	30,625	29,573
営業外収益合計	183,623	226,074
営業外費用		
支払利息	14,049	13,470
その他	1,994	472
営業外費用合計	16,043	13,943
経常利益	484,838	612,887
特別利益		
固定資産売却益	46,202	—
特別利益合計	46,202	—
税金等調整前四半期純利益	531,041	612,887
法人税、住民税及び事業税	196,099	151,334
法人税等調整額	△28,483	6,692
法人税等合計	167,615	158,027
少数株主損益調整前四半期純利益	363,425	454,860
少数株主利益	22,872	19,761
四半期純利益	340,553	435,099



四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	363,425	454,860
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△56,278	44,613
持分法適用会社に対する持分相当額	11,639	99,030
その他の包括利益合計	△44,639	143,644
四半期包括利益	318,786	598,504
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	298,493	578,022
少数株主に係る四半期包括利益	20,293	20,482

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	合計 (注)
	曳船事業	旅客船事業	売店・食堂事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	4,532,895	1,354,351	401,436	6,288,683	—	6,288,683
セグメント間の内部売上高 又は振替高	4,675	31,565	2,271	38,511	△38,511	—
計	4,537,570	1,385,916	403,707	6,327,194	△38,511	6,288,683
セグメント利益又は損失(△)	284,342	41,441	△8,525	317,258	—	317,258

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## II 当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	合計 (注)
	曳船事業	旅客船事業	売店・食堂事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	4,530,820	1,428,393	414,412	6,373,626	—	6,373,626
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,554	34,256	2,297	39,108	△39,108	—
計	4,533,375	1,462,650	416,709	6,412,734	△39,108	6,373,626
セグメント利益又は損失(△)	306,706	97,861	△3,811	400,756	—	400,756

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。